



**9割のトレーダーが知らない！
フラクタル構造を徹底解説**

チャートの動きが
ランダムすぎて
さっぱり分からない



まずはチャートの
本質から知りたい

というお悩みを抱えるあなたが理解すべきなのが
『フラクタル構造』です

チャートの動きが
ランダムすぎて
さっぱり分からない

フラクタル構造を理解すれば

必ずチャートの
本質から知りたい



チャートが100倍シンプルに
見えるようになります

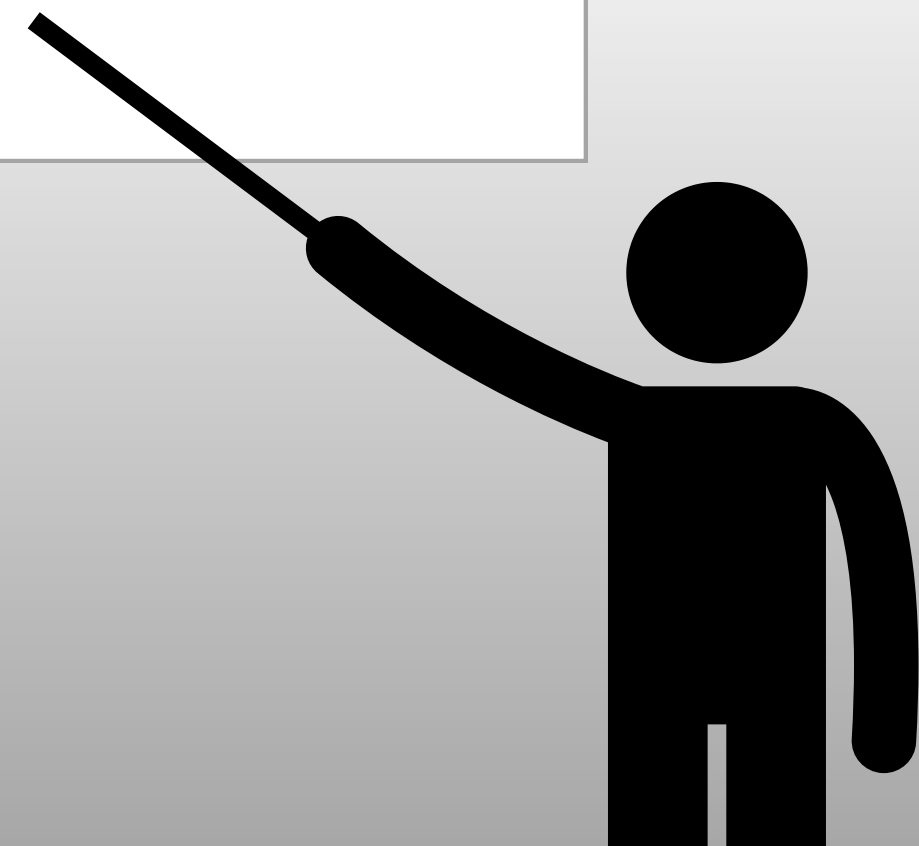
『フラクタル構造』です

フラクタル構造とは

フラクタル構造を簡単に説明すると

「図形のどの部分を取っても
それが全体と同じ構造になっている」

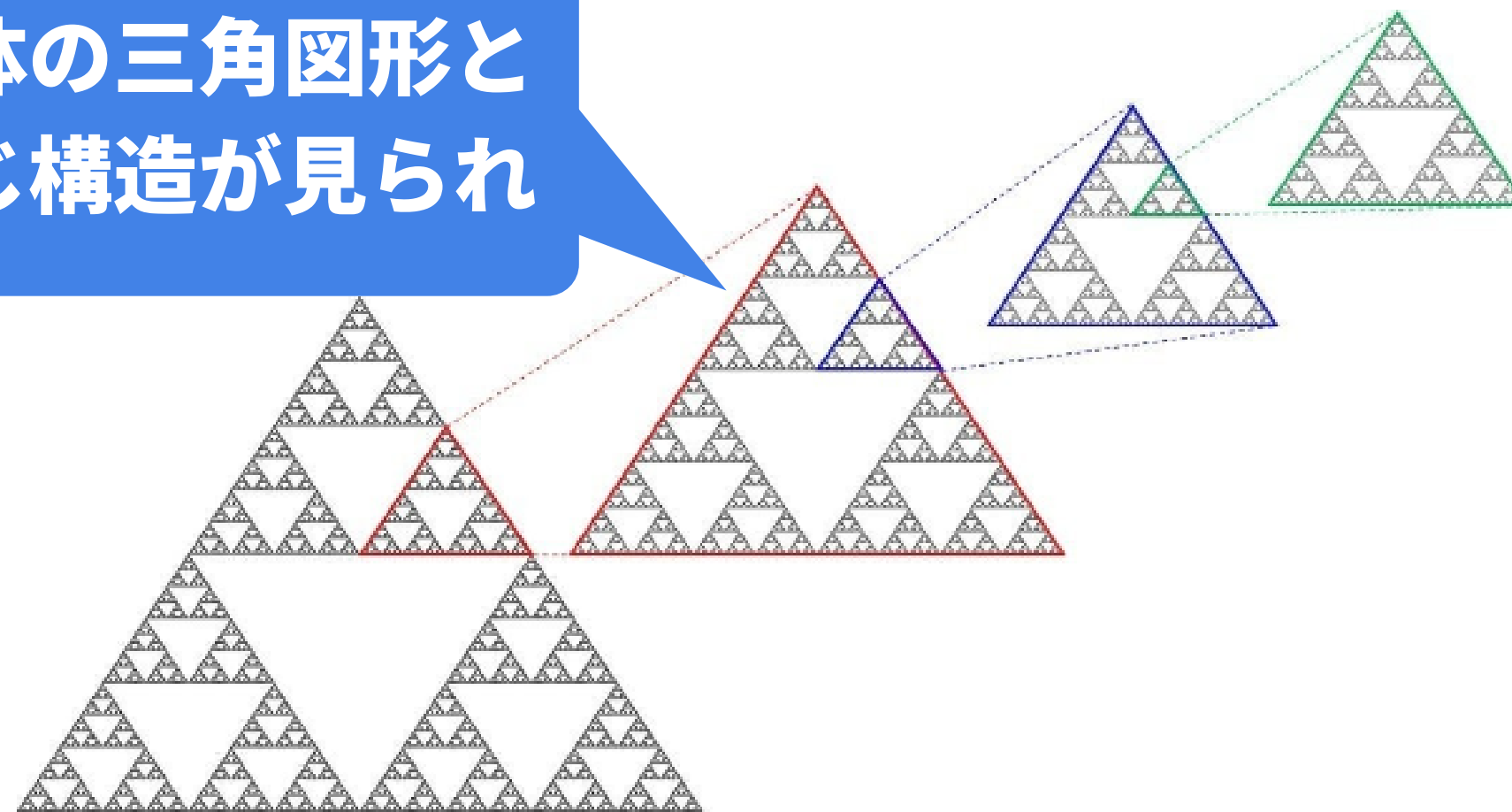
というもの



例えば…

下図のように三角図形の一部を切り取ると

全体の三角図形と
同じ構造が見られ



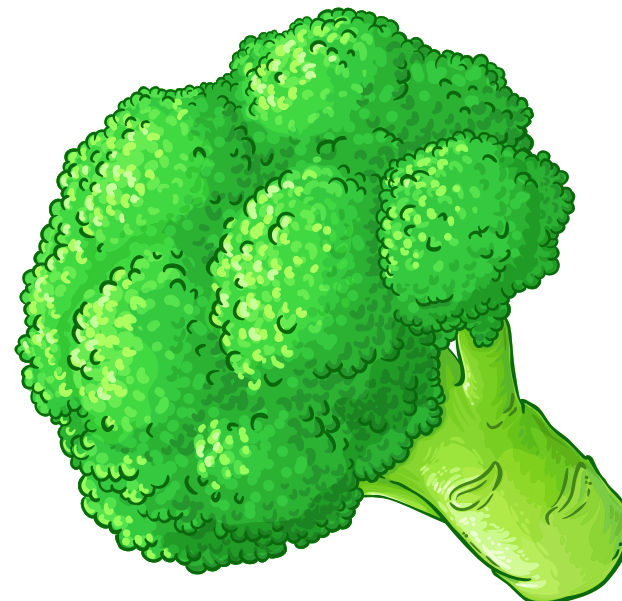
更に切り取った図形の一部を見ると
また同じ形になっているというものです

例えば…

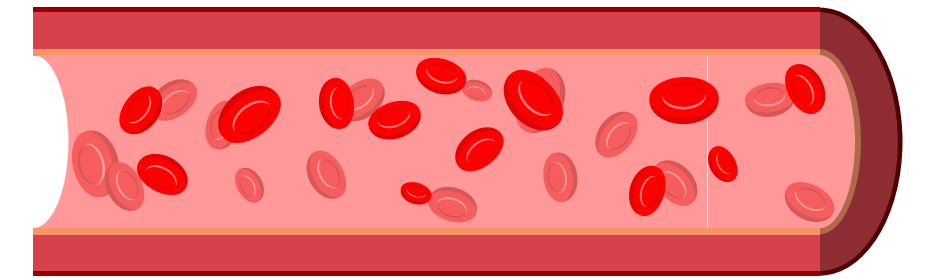
雪の結晶



ブロッコリー



人間の血管



などもフラクタル構造とされています

例えば…

そして実は

雪の結晶

チャートも

人間の血管

フラクタル構造なんです

などもフラクタル構造と言われています



FXのチャートには

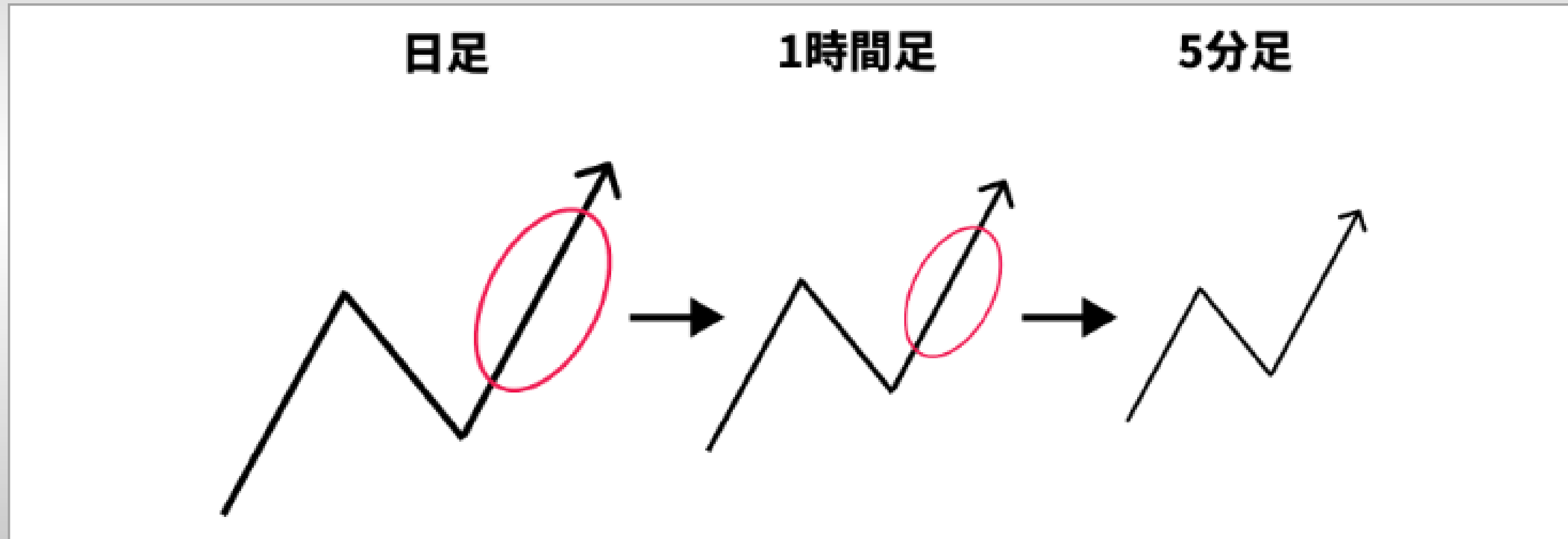
- ④ 日足
- ④ 4時間足
- ④ 1時間足から15分足
- ④ 5分足
- ④ 1分足

など様々な
時間軸のスケールがあります

例えば…

日足がN字型の波形を描いている時

日足の一部を1時間足で拡大すると同じN字型の波形が確認でき

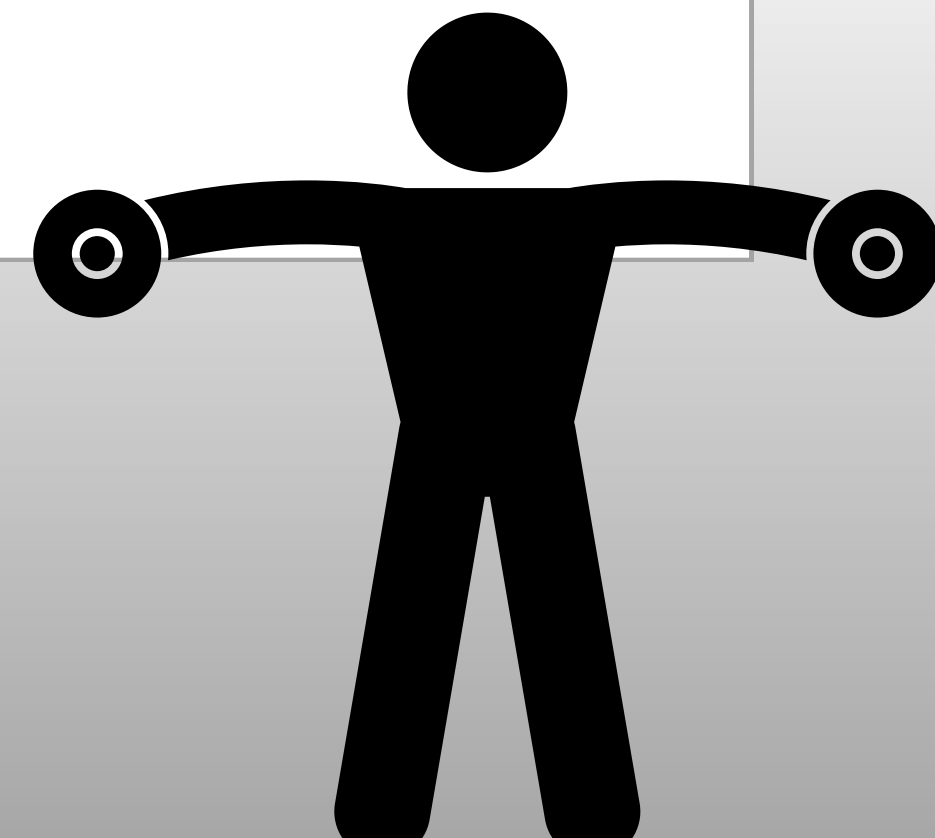


さらに1時間足の一部を5分足で拡大すると
N字型の波形が確認できます

このように

チャートの時間軸を拡大すると

異なる時間軸で次々に同じ形のチャートが
繰り返されているのです



そして

この本質を手法に
活かすこともできます



今回はその実例を
2つ紹介します

実例

1つ目

ダウ理論

ダウ理論

ダウ理論とは

高値と安値が
それぞれ切り上げる

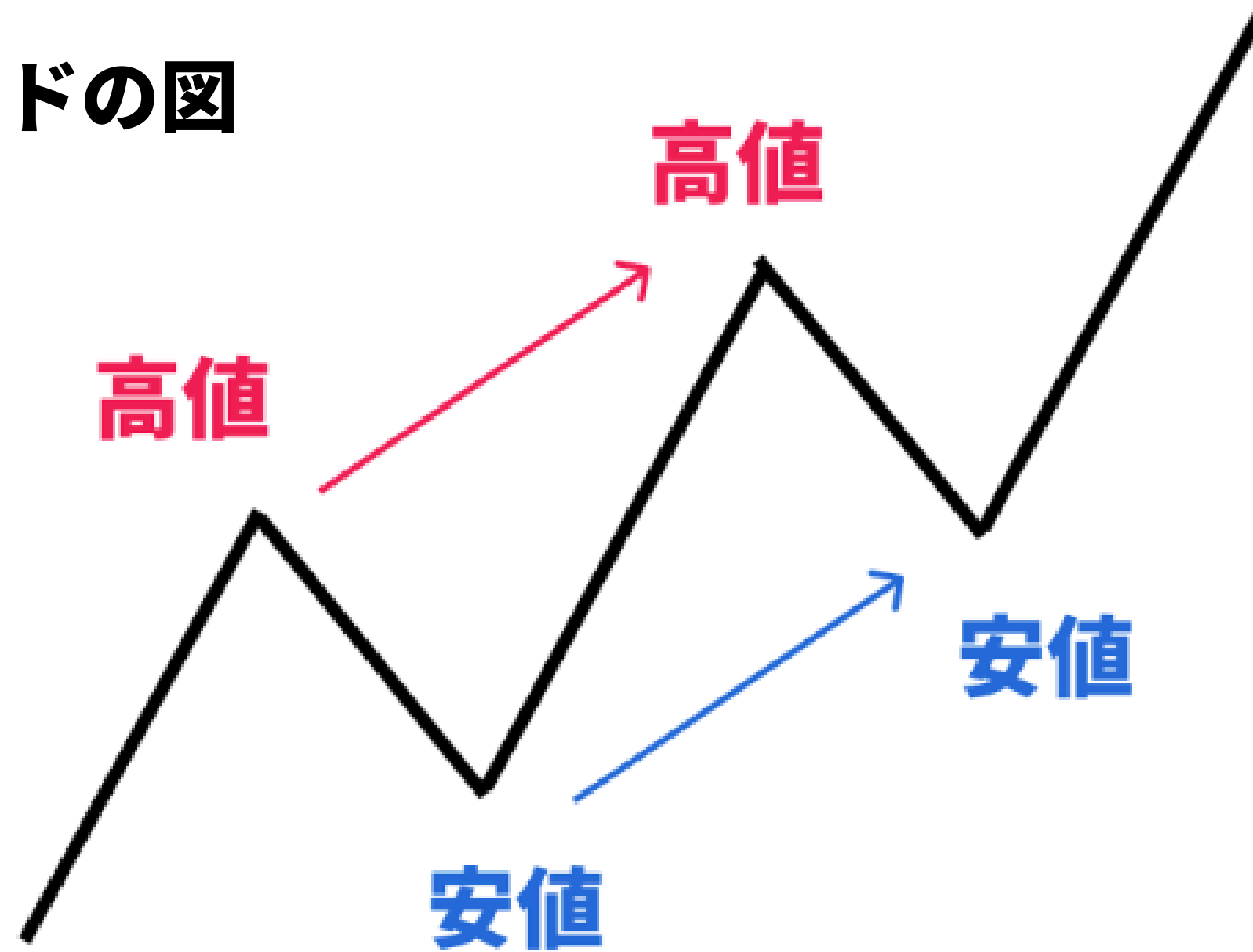
「N字波動の上昇トレンド」

高値と安値が
それぞれ切り下がる

「逆N字波動の下降トレンド」

のことです

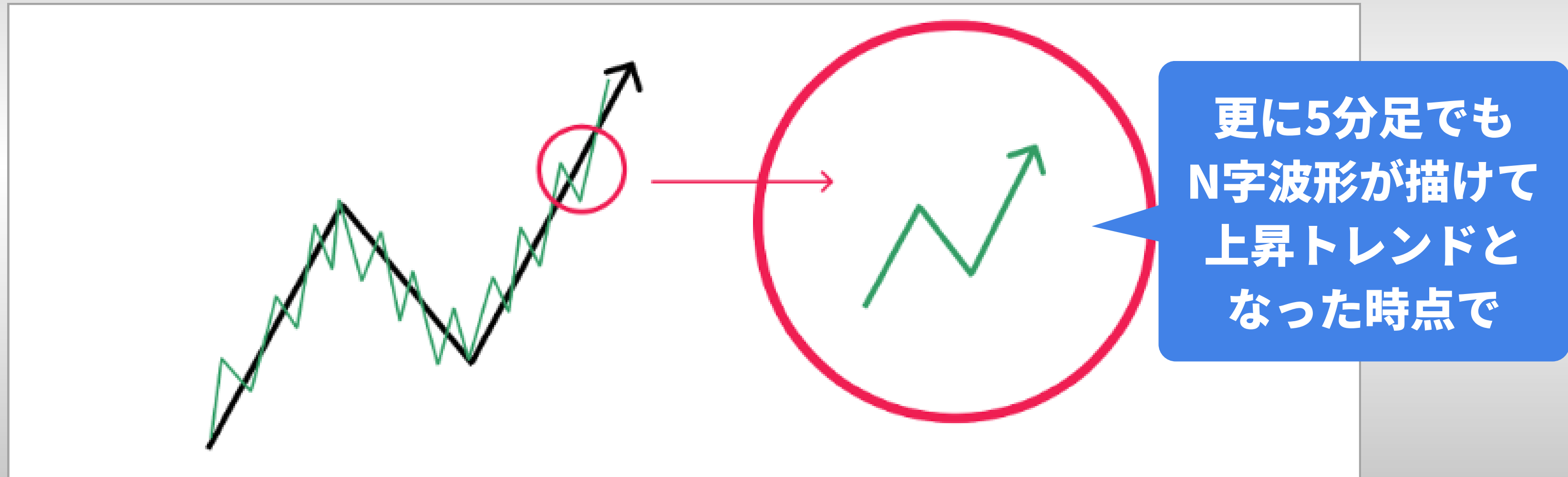
上昇トレンドの図



そしてそれを上位足、下位足とマルチタイムフレーム分析で
比べるとその真価を発揮します

FXでトレードする際は

例えば1時間足だけを見てエントリーするのではなく
1時間足が上昇トレンドとなり



買いエントリーすることで
勝率を高めることができます

つまり

上位足と下位足でフラクタル構造を探せば
必然的にマルチタイムフレーム分析ができて



両方の時間足で上昇トレンドを発見しやすくなるのです

実例

2つ目

チャートパターン

チャートパターンとは…

④ ダブルトップ

④ ダブルボトム

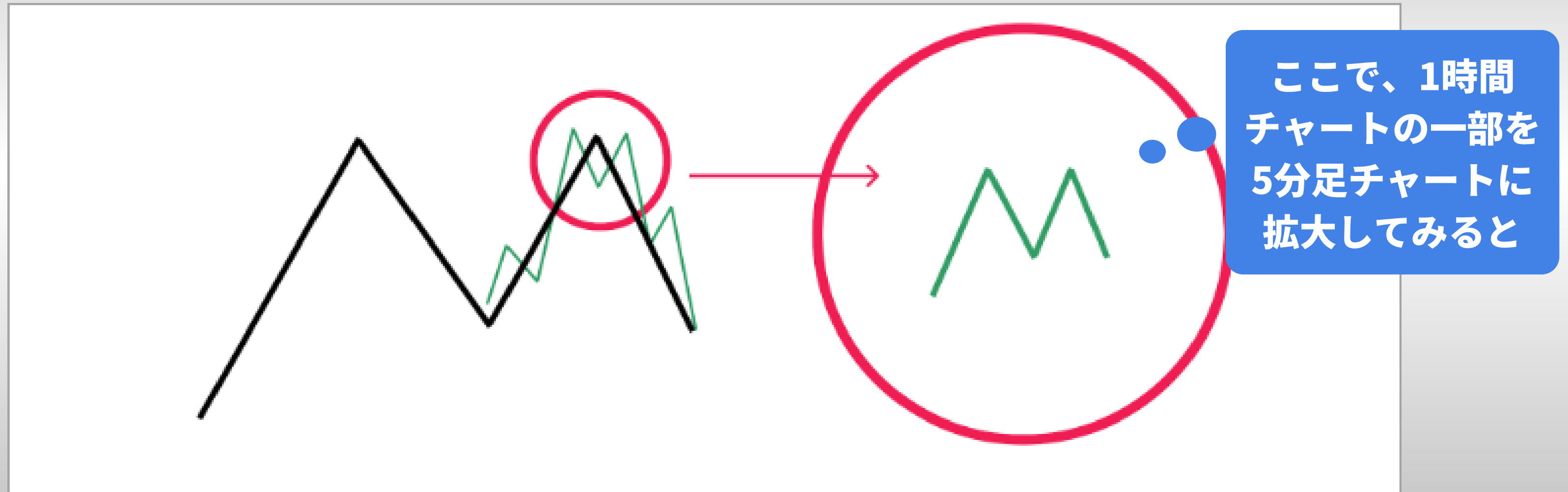
④ 三尊

などですね

これらもフラクタル構造になります

例えば、1時間足チャートにて

上昇トレンドから下降トレンドへの転換を示す
ダブルトップが形成されていますが



5分足チャートにもより小さなダブルトップが形成
されています

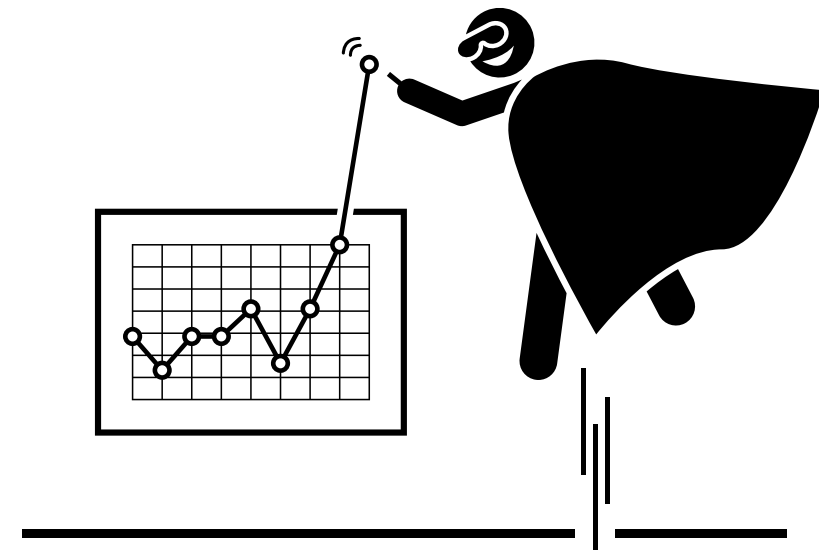
なので

売りエントリーを狙う際には

1時間足チャートだけ見て
エントリーするのではなく

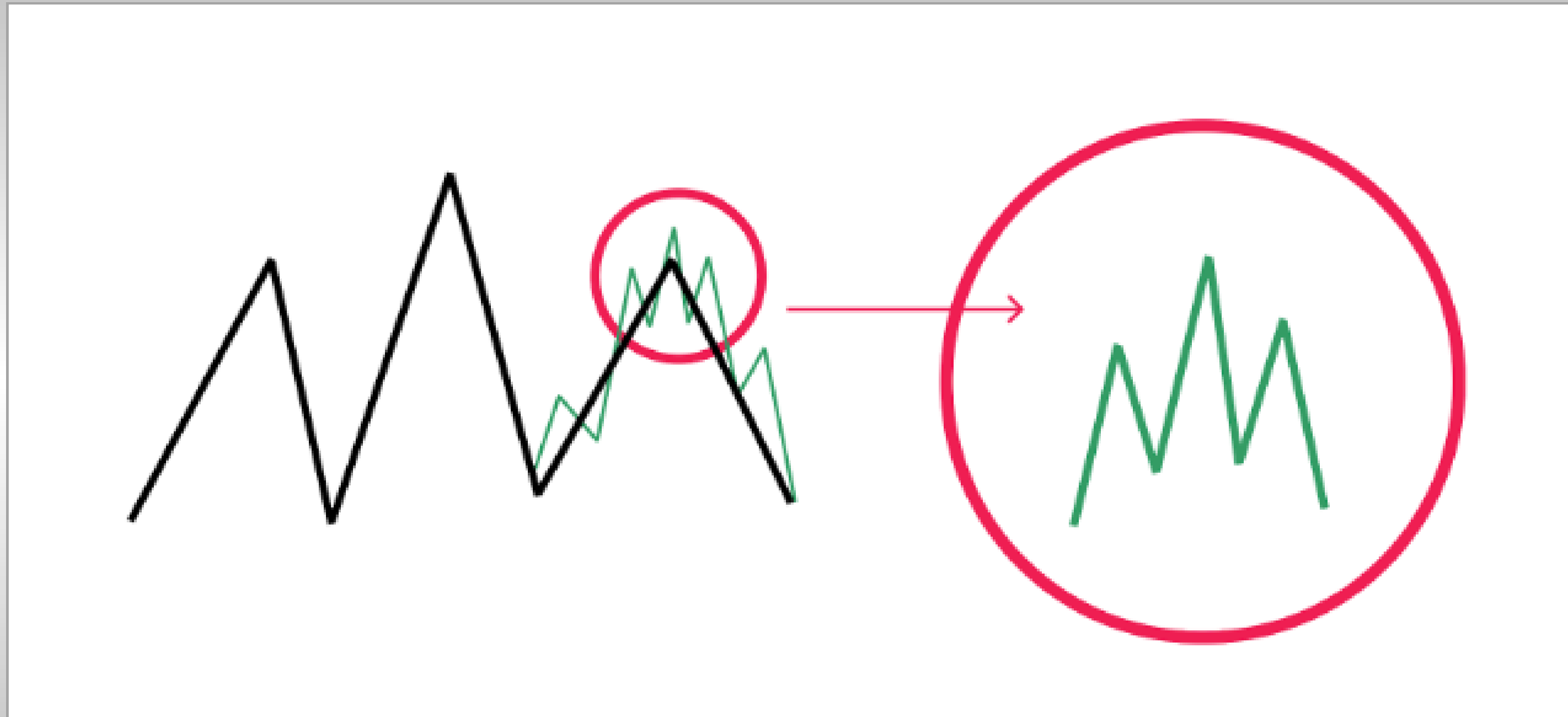


5分足チャートでも
ダブルトップ形成を
予想して売りエントリー



することで
より優位性の高いトレードになります

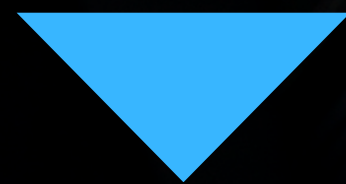
これは



三尊のチャートパターンでも同じです！

では

実際フラクタル構造で分析すると
どんなメリットがあるのか？



メリットは2つあります！

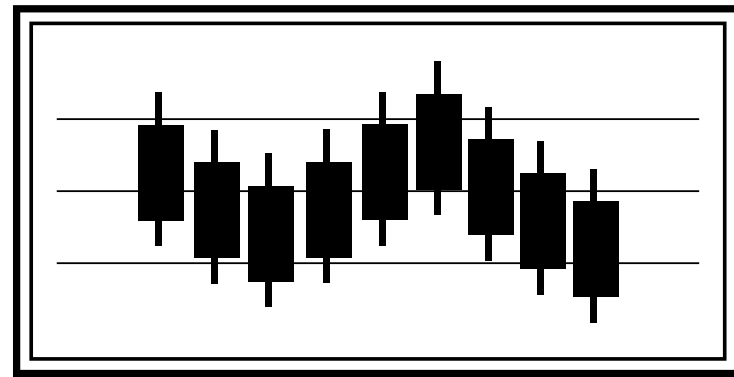
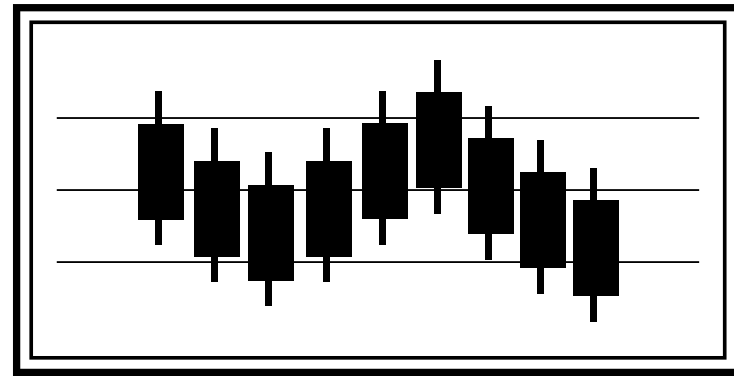
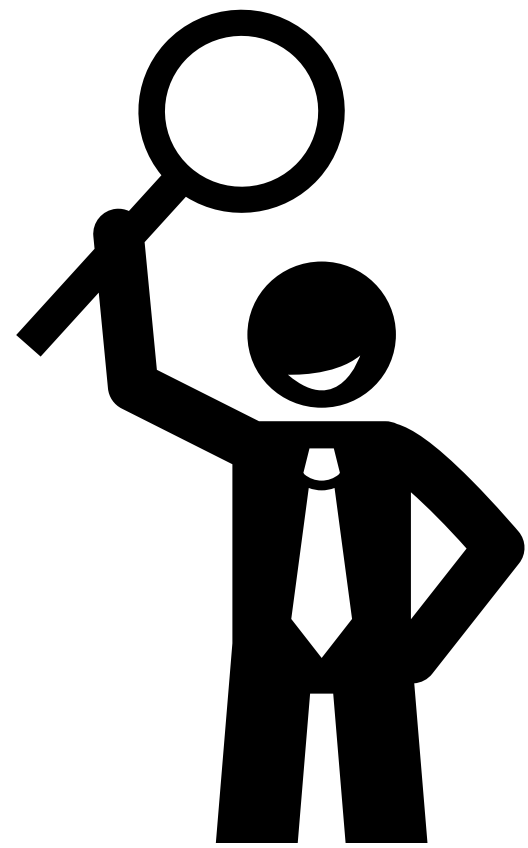
フラクタル構造分析のメリット

1つ目

主要トレンドに
乗れること

フラクタル構造は

2つ以上の時間足を
確認することになるので



大きなトレンドに
乗ることができます！



上位足が

上昇トレンド

下位足でも

上昇トレンド

&

で、初めてエントリーするイメージなので



必然的にマルチタイムフレーム分析が
できるということです

フラクタル構造分析のメリット

2つ目

ダムシのリスクが
小さくなること

例えば

1つの時間足だけでダブルトップを
見つけたからと言って

売りエントリーしたとしても



実は**ダマシ**で

下がらない可能性があります



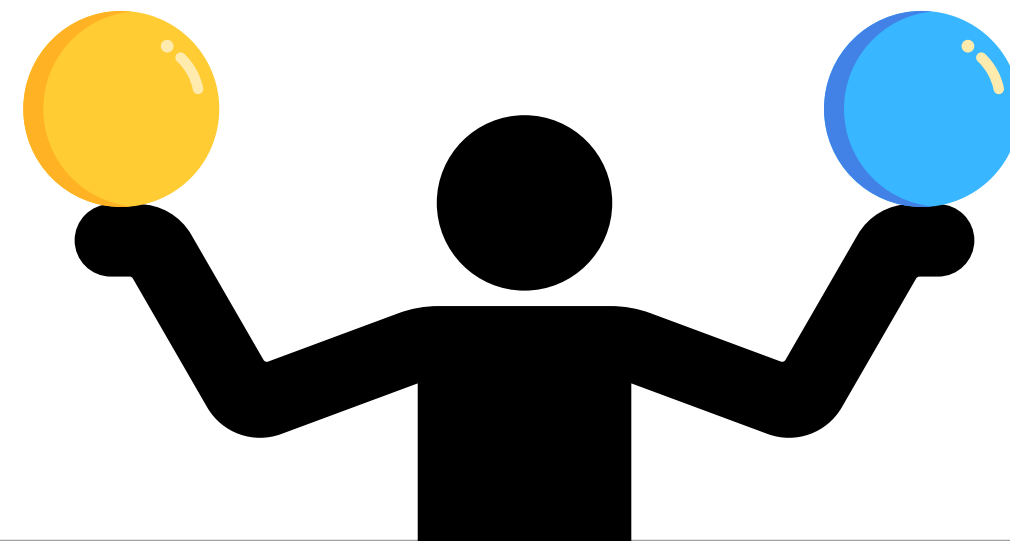
なので

その時間足より下の足でも

拡大してダブルトップを
見つけることで



2つの根拠でエントリー
することになり



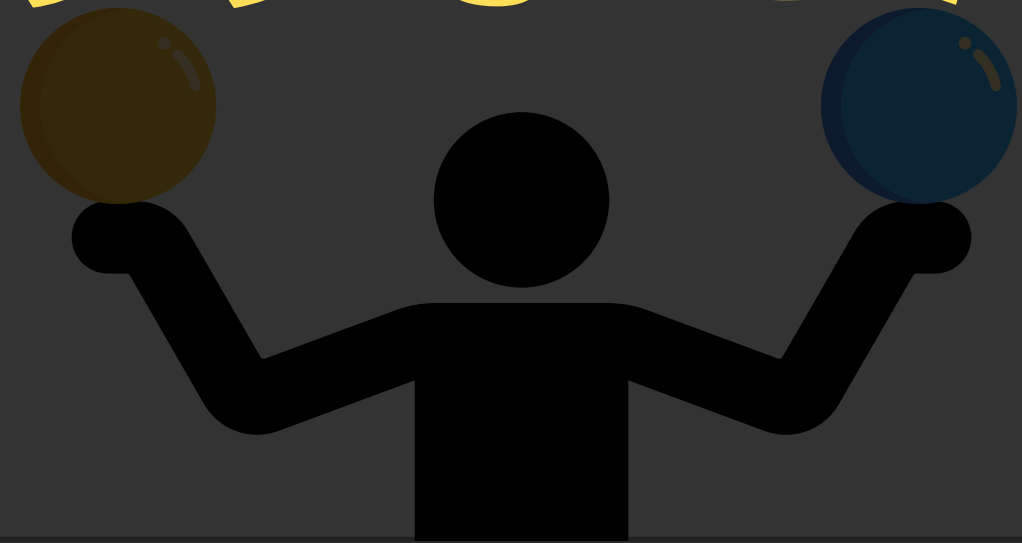
だましのリスクをかなり低く抑えられます！

なので

ただ注意点としては

フラクタル構造は

確実にある訳ではありません！



だましのリスクをかなり低く抑えられます！

FXチャートは

一部の小さい波が集まって大きな波を構成しており
フラクタル構造であると説明しましたが



実際のチャート分析では

必ずフラクタル構造が発見できるわけではありません

例えば

ダブルトップの一部を
拡大して分析しても

.....



下位足でダブルトップが
形成されない場合もあります



例えば
なので見つかったら

ダブルトップの下部が
拡大して分析しても
下位足でダブルトップが
形成されない場合もあります

絶好のチャンス

くらいに考えておきましょう！

